公益社団法人茨城県鍼灸マッサージ師会

平成２８年度第４回理事会議事録

　日時　　平成２９年３月５日　１３時～１６時

　会場　　本会事務所

　出席者

　理事　９名中９名　　仲澤進　　伊藤徳也　　石川雅之

　　　　　　　　　　　村上守　　奈良隆夫　　米澤雅子

　　　　　　　　　　　稲田真由美　　菊池健太郎　　赤坂昇一

　監事　３名中１名　　加倉井弘

　議長　　村上守

　議事録作成人　　村上守

　議事録署名人　　理事　仲澤進　　監事　加倉井弘

　　　　議題１．　平成２８年度事業報告および決算暫定報告

　村上総務部長より、平成２８年度事業報告(案)について提案があった。

菊池広報部長より、鍼灸マッサージ祭りの講演についての一般の参加者数について確認があった。

　村上総務部長より、県民医療活動のかすみがうらマラソンの会員の参加者数について、２６名に修正するとの発言があった。

　平成２８年度事業報告(案)について、承認された。

　石川財務部長より、平成２８年度決算(案)について報告があった。

　伊藤組織強化部長より、受け取り手数料について、決算３５万９千８百円について内訳を説明して欲しいとの質問があった。

　石川財務部長より、それは、７月から２月分の協同組合からいただいたものの合計であるとの回答があった。

　奈良保険部長より、平成２８年度保険部決算報告(案)について説明があった。

　平成２８年度決算報告(案)については承認された。

　　　　議題２．　平成２９年度事業計画案および予算案

　村上総務部長より、平成２９年度事業計画(案)について、説明があった（第３回理事会で承認済）。

　平成２９年度事業計画(案)については特に変更すべき点等はなく、承認された。

　石川財務部長より、平成２９年度予算(案)について説明があった。

　仲澤会長より、小委員会で討議されたことだが、会の魅力、存在価値についてアピールしなければならない。会員を増やす目的で、第１回生涯研修会に合わせて、保健所のホームページに掲載されている施術所のリストを活用して、会に所属していない開業者に、案内を送ってはどうか。その費用を寄付させてほしいとの発言があった。

　村山監事より、茨城県鍼灸師会の会員にも案内が届くので、執行部にまず案内を出して、了承を得なければまずいとの発言があった。

　赤坂理事より、保健所のホームページに出ている名簿は、もうすでに廃業してしまった人もかなり入っている。それをどうやって除外するかとの発言があった。

　伊藤組織強化部長より、まず、支部の人に見てもらってわかる範囲でやるしかないとの発言があった。

　検討の結果、第１回研修会ではテーピングの準備や弁当等、予め人数が確定している必要があり困難。第２回研修会(鍼灸マッサージ祭り)に合わせて行うことに決定した。

　平成２９年度予算(案)については承認された。

　　　　議題３．　生涯研修会について

米澤学術部長より、以下の通り説明があった。現在までに了承を得ているのは、第１回研修会研修会の大高酵素とテーピング。第２回研修会の山口先生。第４回研修会の中小企業診断士。その他、前回の理事会では、第３回研修会で全鍼師会の会長。まだ決まっていないのは第３回研修会の一コマと第４回研修会の一コマ。前回の理事会で出た症例発表会をどうするか。

　赤坂理事より、肺がんの権威者である赤荻栄一先生を推薦したいとの発言があった。

　村上総務部長より、候補がいくつかあるのなら、全鍼師会会長の講演を抜いてもよいのではとの発言があった。

　症例検討会の発表者について候補者を検討した。

　米澤学術部長より、次回の理事会までに、いくつか上がっている候補者に連絡してみるとの発言があった。

　　　　議題４．　公印使用規定の件

　村上総務部長より公印管理規定(案)の提案があった。

公印管理規定については、承認された。

　　　　議題５．　　その他

　次期理事の役割分担のあらまし等について検討した。

　伊藤組織強化部長より、定款運営規定の変更について提案があった。

　この法人の会費を１万３千円とする。

　ＩＴ事業部を廃止して、ホームページを通じての情報の公開と告知、更新と管理、メーリングリストの管理の事業を、広報部の事業に組み入れる。

　定款運営規定の変更については承認された。

　　　　議題６．　総会の準備について

村上総務部長より、総会の式次第について提案があった。

　議長、議事録署名人の候補者について検討した。

　来賓については、新県知事候補者のほか、昨年同様に招待することに決定した。

議事終了

　議事録署名人　　理事　仲澤　進　　　（印）

監事　加倉井　弘　　（印）